

平成29年度 モニタリング報告書

施設名		京丹後市峰山途中ヶ丘公園 京丹後市峰山総合公園
指定管理者	名称	公益財団法人京丹後市公園緑化事業団
	代表者	理事長 中西定征
担当部課署		建設部 都市計画・建築住宅課

1 利用状況

項目	前年	計画数値	実績数値	備考
営業日数	358	357	357	
利用団体数	1,926	1,945	1,639	
利用者数	158,954	159,671	153,909	

2 事業収支

(単位:千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
利用料金収入	2,708	2,690	2,791	83	101	
その他収入	1,024	900	918	△ 106	18	
指定管理料	29,700	30,300	29,914	214	△ 386	
収入計	33,432	33,890	33,623	191	△ 267	
事業費	21,485	18,750	20,512	△ 973	1,762	
人件費	12,739	15,140	12,779	40	△ 2,361	
支出計	34,224	33,890	33,291	△ 933	△ 599	
収支差引	△ 792	0	332	1,124	332	

3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

指定管理者の持つ芝生や植栽の剪定、グラウンド整備の技術で、日常的にきめ細やかな管理を行うことによって、施設の機能性を維持し、良質なサービスが提供が行われている。

利用団体数、利用者数は、計画数値を下回る実績となっているが、事業収支については、人件費の支出を抑制することによって、黒字となっている。

4 総合評価

施設内の植栽管理や清掃管理についても、年間を通じて計画的に行われている。また、途中ヶ丘公園の多目的グラウンドや総合公園の峰山球場のグラウンドも、丁寧なグラウンド整備がされており、全体として良好な施設管理が行われている。

利用状況については、公園施設全体の利用団体、利用者数とも計画数値を下回ったが、事業収支は、収入が事業計画を上回り、事業費が増加しているものの、人件費の抑制に努めた結果、事業収支は黒字とすることができた。

今後も、引き続き良好な施設管理を行うとともに、利用団体数を増やすため、利用団体の誘致活動など、利用促進に取り組む必要がある。